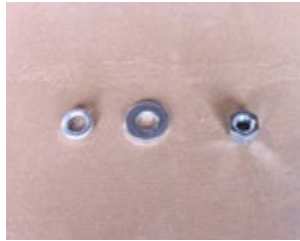


～まずは、パーツが揃っているか確認しましょう～

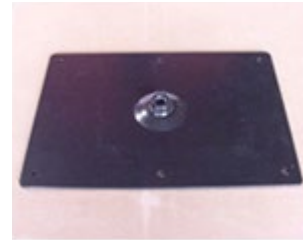
受座、ポール、ベース、付属品 (平ワッシャー、バネワッシャー、ボルト、ビス (※天板によってはビスが付いていない場合があります。))



左から、バネワッシャー (脚によっては入っていない場合があります)、平ワッシャー、ボルト



芯棒



受座 (天板と脚の接合部です。)



ポール



ベース (全体を支える一番下のパーツです。)



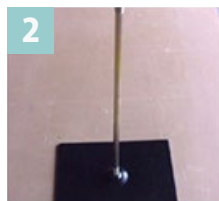
ビス (天板によって入っていない場合があります。各自で用意下さい。)

～早速、組み立てを始めましょう～

脚の組み立て



①天板の中心に脚が付くようにします。



②芯棒をしっかり固定したら、この状態に置きます。



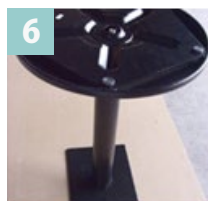
③次に、ポールをかぶせます。この時に、ポールの凹とベースの凸をしっかりと合わせて固定して下さい。凹が無い場合は位置指定はありません。



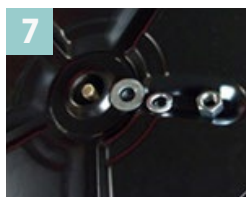
④しっかり固定しないと、不安定な脚になりますので、十分に注意して下さい。



⑥ベースを乗せます。



⑤固定ができれば、この状態に置きます。



⑦平ワッシャー、バネワッシャー、ボルトの順で固定します。

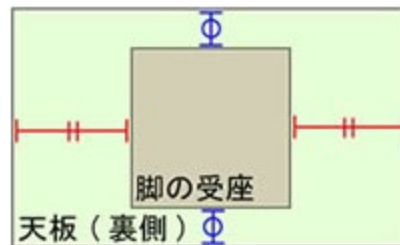


⑧この時、ランチェットレンチ等を使用してしっかり留める事をおススメします。



⑨脚の完成です。

天板の取り付け



■ 天板の組立のポイント

天板の表を下にして、裏側の上に受座を下向きに置いて、メジャー等で計り均等な場所でビスを留める。

※天板表を下にする時、必ず置く前に布等やダンボールをひき、ゴミなど無いか確認してから作業を行って下さい。天板に傷がつく事があるので注意しながら作業して下さい。



①天板の中心に脚が付くようにします。



②メジャーを使って位置を決めます。縦と横をメジャーで計ります。



③天板の端から受座までの長さが均等になる位置を決めます。



④ビス止めをします。



⑤受座と天板がズレない様、注意しながら止めて下さい。



⑥完成